

地域力 晴れやかな顔、きらびやかな振袖と紋付袴の一回が到着。七尾市の成人式典を終え、地元に戻ってきた新しく大人になった子供たち(笑) 久しぶりにみる顔に、綺麗になったのと、かっこよくなったのにびっくり! ㊦と、どこの子だったっけ? と見惚れ

地元超密着情報紙!!
こみみかわら版
第337号 1月26日発行

こみみかわら版は、地元を愛し、元気にしたい! そんな思いを伝える広報チラシです。

能登から No.314 元気を発信
たなか としこ
田中 利子さん B型
のと鉄道
中島駅マルシェ
中島町浜田ノ・1-2
定休日 火・水 (臨時休業有)

平成29年1月にオープンした売店の店長です。ジオラマの走る店内で、のと鉄道グッズ・名産の中島菜入り商品・えがらまんじゅう等々100種類ほど取り揃えています。バスツアーのお客様、常連さんや列車待ちの方、買い物に来られた方で賑わい、TV取材を受けました。店内で番組のDVDを放送しています(笑) 地域の名所紹介にも力を入れ、地域活性化の為にパンフレットも取り揃えています。

(地元) Gスポット No.249

八百屋お七の供養塔 (小島町長壽寺)
お七の父は七尾出身の加賀藩足輕。参勤交代で江戸に出たときに脱藩し、本郷駒込で八百屋を開業。成功して財を蓄えましたが、娘お七は恋する人を想い放火。そして火あぶりの刑に。母の発願で隠密裏に供養塔を建立。約330年前に建てられています。

寒の入り 八百屋お七の塔静か

今年も、共立商事をどうぞ宜しくお願い致します!!
旧年は、皆様大変お世話になりました。今年も新たな気持ちで突き進みます! 皆様に満足頂けるサービスをご提供できるようスタッフ一同、頑張ります! お気軽にお立ち寄りください!

◆七尾SS (旧スギヨ工場隣) ◆徳田SS (マルハン七尾店向かい) ◆田鶴浜SS (8番うーめん田鶴浜店近く)

共立商事(株) ☎(0767) 52-1191

学校制服 ご予約特典 たっぶり!!
鹿島小 中能登中 七尾市内小・中

制服採寸日
1/26(土) 27(日)

HOPカードポイント **5倍** 進呈!!

その他多数特典あり!
価格、取扱学校名など詳しくはこちらへ!

アルプラザ鹿島IF 24年。確かな実績と安心を
ライ・ミー ☎76-2323

モバイル修理.jp
即日修理 対応!!
データは そのまま
iPhone修理
ガラス割れ・バッテリー・各種ボタン・水没 etc...

お電話でお気軽にご相談ください

DoIT! セブンスター ☎53-2353
アスティ機 測機ビジネス内
営業 9時~18時 (最終受付17:30) 定休日 日・祝

実行委員頑張りました!
天候にも恵まれ、無事に成人式を終える事ができたことを嬉しく思います。私たちは、これからも感謝を忘れず人生を歩んでいきたいと思ひます!
平成31年 七尾市成人式 実行委員長 藤原 有美

島愛をいつまでも
ずっとずっと♡
大切な同級生
ハイ!ポーズ
小学校からずっと一緒
和倉・奥原メンバー
美男美女袖ヶ江!
御蔵・東湊なかよし
大人になりました!
一生の思い出になりました
祝七尾市成人式
大人になっても 大集合!
矢田郷地区
石崎メンバー 素敵な大人になります!
ずっと仲間!!
感謝の気持ちを大切にします!
田鶴浜の美女集合~!
お疲れさまです!
また集まろうね

ご成人、おめでとうございます! 平成最後に、思い出に残る成人式となりましたでしょうか? これまで育ててくれた両親への感謝、これからの人生が光り輝くものになる喜び、友人達に久しぶりに会える嬉しさ、どんな大人になろうかと胸躍る期待、色んな感情が込み上げたと思います。これからの人生、沢山の楽しいことが待っていますよ! ㊦この素晴らしい晴れの日を忘れず、それぞれに幸せな人生を送れることを、こみみスタッフ一同、願っております。

こみみに興味ある方! こみみで楽しみましょう!!
街かどの話題をインスタ・ホームページで発信
取材助手・写真・動画撮影、こみみかわら版の制作など

現在、女性3名がパートタイマーで活躍中!

働く時間に縛られない!
出勤日、勤務時間、勤務体系、働き方いろいろ!
相談に応じます。子育て、介護、応援します!

子育て中のママも、子育てが一段落の主婦も
こみみを読むだけでなく、得意な分野を活かして、
使える時間を、こみみで楽しみましょう!

故郷が大好き、そんなあなた!
あなたの出来る事を、出来る範囲で、
こみみで、活かして・ちょう~だい!
みんな 丸~く~ ㊦こみみ~㊦

こみみ情報局
七尾市小丸山台3丁目24番地
問合せ 0767-52-8244 (津田まで)

目指せ! 七尾検定 ふるさとクイズ

初級
養老2年(718)に能登の国が誕生しました。それまでは、どの国に含まれていたのでしょうか。

① 越前国 ② 加賀国 ③ 越中国 ④ 越後国

中級
富山湾には暖流が流れ込み、小口瀬戸付近では日本の植物分布の北限と南限の植物が混在する緯度の割に温暖なのは暖流の影響からだが、その海流はどれでしょうか。

① 対馬海流 ② 日本海流
③ 千島海流 ④ リマン海流

上級
次のうち、環境省レッドリスト絶滅危惧Ⅱ類のマナヅルが飛来するなど、野鳥観察で知られるのはどこでしょうか。

① 大津潟 ② 多根ダム ③ 赤浦潟 ④ 邑知潟

(答えは裏面 津田登記測量広告内)

まんで すごいげん!! 「輝け! 郷土の星」 第40回
創作和菓子の 関軒 十萌さん、小坂美尋さん (鹿西高校2年)

素直に! お陰様!

第9回全国和菓子甲子園で銅メダル、審査員特別賞

突然の話でしたが直感的にやりたいと思ったんです。昨年6月、エントリー締切り1週間前に石川県菓子工業組合青年部長から家庭部岡山先生に大会エントリーの要請が入ります。1週間では難しいと思いながら部員に確認すると、十萌さんが手を挙げました。二人一組が出場条件です。十萌さんは家庭部でクラスメイトの美尋さんに声をかけました。結果は県大会、中部ブロック大会で優勝。全国100校以上が参加し各ブロック代表の18チームが競った8月の和菓子甲子園決勝大会で見事に特別賞に輝きました。この大会は単に美味しい和菓子を競うものではなく、自分たちが暮らす町の文化や歴史、特産品を通じて故郷への想いを表現しなければなりません。制限時間1時間45分、製品力、表現力、ネーミング、技術力、プレゼンテーションが審査されます。

おりひめ帷子(かたばら)
出場の多くは調理科のある高校です。家庭部ではクッキーや洋菓子は作っていたものの和菓子の経験はありません。それでもやってみたい! と思った十萌さん、お祖母さんが茶道を嗜み日常に和菓子があり、小さい頃から和菓子に興味を持っていたそうです。そんな十萌さんの情熱が周りを動かします。仕事の合間に様子を見到来た青年部長の羽咋の「佐吉庵」さん、二人の一生懸命に取組む姿に帰るに帰れなくなり、仕事の予定を変更して指導したそうです。また中能登町の「みうら屋」さんと「のと屋」さんが細やかな支援をしてくれました。家庭部で交流のある中島菜農家の松田さんには餡と寒天に色付けするため、能登むすめ、中島菜、小菊かぼちゃのパウダーを作ってもらいました。染織部にも所属する十萌さんは盛夏の代表的な和菓子「夏衣」の寒天で作る衣の部分に能登上布の反物に見立てます。菓子銘にこだわり悩んでいた時、たまたま徒然草の授業で麻の着物を帷子と呼ぶことを知り、繊維の町と能登上布が連想できると閃き「おりひめ帷子」と名付けました。

ひと夏の体験
夏休み、空調設備が無い学校の調理室では辛いだろうと岡山先生は近隣施設の調理室を手配します。器具により火力が違うことが逆に火加減を見る練習になったと笑う美尋さんは、1mgの砂糖を加減し味見を続け、十萌さんはカラー野菜の粉末の量を加減し色合いを追求しました。そして地元菓子職人7人の前で本番さながらの練習を見てもらった時、寒天と餡の扱い、器具の扱い、分業ではなく声を掛け合い二人で協力しあう事、プレゼンも作業も笑顔を決やらず、爪を切って衛生面に気を配る、全員から厳しい指摘を受けます。こんなに頑張っているのに…。正直この時が一番へこみましたと二人。ここで投げ出せない! と指摘をノートに書き留め、素直に前向きに課題を改善し決勝大会へ臨みました。純白のコックコートやエプロン姿が集まった会場で、ひときわ目を引く能登上布の作業衣。故郷を想い、仕上げた「おりひめ帷子」は、最高の仕上がりとなり受賞。多くのお陰様を強く実感した和菓子甲子園となりました。

輝く未来を目指す子ども達を **どんたく** これからも応援します!!

古屋敷、和倉、石崎で毛筆と硬筆の教室を開設し20年、親子で通う方もいます。少人数制の教室で、週1回60分集中してお稽古を行っています。市の美術展、県や全国のコンクールに積極的に出品しています。3月に「のとしんギャラリー「かわも」」で作品展「小さな春の展again…」を行います。ぜひ見に来て下さいね！ ☎090-3293-8235(鹿山)



The bottom section contains four photographs. From left to right: 1. A girl in a blue shirt practicing calligraphy with a brush on a scroll, with the text 'なめらかな筆運び' (Smooth brushwork) overlaid in pink. 2. A boy in a dark shirt practicing calligraphy, with the text 'とどろけうい' (Todorokei) overlaid in green. 3. A boy in a dark shirt practicing calligraphy, with the text 'とどろけうい' (Todorokei) overlaid in green. 4. A photo of a calligraphy exhibition with the text '継続は力なり' (Continuation is strength) overlaid in red.

タチカワ
昭吾の わくわくナビゲート NO.8

明けてましてお目出とう御座います。能登のお正月はどうでしたか。東京はお天気も良く、初詣で大変な混雑でしたよ。今年は、一つの時代に幕が降り、新たな時代の幕開けです。今回は、誰もが愛する、東京の老舗を紹介しますね。

全国の大名が参勤交代で集まった江戸時代、家来が全員独自の男着、上屋敷内には食事処がなく、殿様や重役以外は全員外食だったようです。そのため、大名屋敷前には侍相手の屋台が数多く並び、今なら、ファーストフード店ですね。

それが、鰻、鮓、天ぷら、蕎麦、おでん、丼ものです。これが280年位続いたので、この料理が全国へ伝わり、やがて日本料理になりました。

創業200年の駒形「前川」の鰻、浅草弁天山「美家古寿司」の江戸前、日本橋「室町砂場」の天ざる、人形町「玉ひで」の鳥すき、浅草「飯田屋」のどぜう、鶯谷「笹乃雪」の豆腐料理、九段下「寿司政」などが、江戸・明治からの老舗です。イタリアンなら、表参道「アントニオ南青山」も70年以前の古いレストランです。

平成が終わりますが、まだまだ200店舗以上も、江戸の風情を残す老舗が健在です。

新しい元号になったら、是非一度足を運んで見て下さいね。

老舗とは、時代の移り変わりに合わせて、大切に残すもの、変化させるものをちゃんとやってきたお店なんですよ〜ね。



杭を残して 悔いを残さず



あんと君

境界のブローチンショナル、
それが土地家屋調査士です。

境界杭があなたの財産を守ります。



土地と建物の法律と技術の専門

津田登記測量

七尾市小丸山台3-24 担当 津田まで

☎ 52-6433

境界 相談無料(随時)

ふるさとクイズ答え [初]① 越前国 [中]① 対馬海流 [上]① 大津湖

お熊甲祭り

熊甲祭りの本社 の正式名称は久麻加夫都阿良加志比古神社（くまかぶとあらかしひこ）で、これは日本で2番目に長い名前らしいね。ちなみに1番は奈良県明日香村にある神社だそうだよ。9月20日には19の末社から猿田彦を先頭に、鐘、太鼓に神輿、杵旗が集まる能登の奇祭のついで、七尾市ではいち早く昭和56年に国の重要無形民族文化財になっているんだ。祀つてある神様は3世紀から4世紀ころの朝鮮の王族だとも言われているけど、祭りの原型はもともと古く、紀元前の中国、殷、周の時代にあると横田在住の篆刻（てんく）作家の大場さんが断言していたよ。それは大場さんが篆刻の漢字を調べていた時に、青銅器に彫られた金文で篆書体の中で一番古い形



4000年前

3年前に青年団と壮年団を解散したんだ。高校生以下が4人しかいなく高齡化が進んだよ。年に1回の防災訓練を兼ねてグラントゴルフ大会と懇親会をしているけど、あと特別何かをとという事はないよ。ただ二十日祭りだけはお膝元なので頑張らないといけないね。宮前の太鼓は在所で人の女子中学生の友達に応援に来てもらっているけど、可愛い子ばかりで祭りの華になっているよ。露天も昔は100店は並んだけど今はだいぶ減つてしまつて寂しいよ。宮前は熊甲を核にして売り出すことが出来ないのか、知恵をだす正念場だと思っているんだ。



可愛い太鼓打ち

古代からの神事と祭り、
宮前の空に映える真紅の大旗。

こみみ
情報局
あさこ

町名の由来

お熊甲大祭、通称二十日祭りの本社前にある在所だから宮前なんだよ。七尾市と合併前は、宮の前だったんだ。七尾市になって宮前(みやまえ)になったけど、中島の人は今でも(みやのまえ)と呼んでいるよ。

ちよつと聞かせて

うちの在所こんなところ

お熊甲祭りの本社がある、中島町熊木地区の在所で、17世帯、40名が暮らしています。

現在の在所

が あつ た の か も し れ ん ね 。

に、熊甲祭りの杵旗と同じような、どほんこをつけた杵旗を人が担いでいる象形文字のような、旅という字を見つけ驚いたと言っていたよ。もともと旅と言う字は軍列を意味して、旗を掲げて多くの人が他所に出向くということだそうだよ。それで昔は五百人の軍隊を旅団と言ったのだね。そういえば祭り道具も槍や薙刀、弓矢など武器を揃えて行列しているし、鉦打地区の新宮祭は出陣の太鼓だと言われ、熊甲祭りは凱旋の太鼓だと言うから、昔は五穀豊穡を祈るのと違う意味があったのかもしれないね。

いしづか よしお
町長 石塚 与志夫 さん